

工 事 番 号							
設計年度	令和8年度	道路防災工事（市道鷺浦町93号線）  三原市 鷺浦町向田野浦					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=103.1m 土工 一式 管渠工 L=105m 側溝工 L=3m 集水柵工 N=3基 舗装工 A=254m <sup>2</sup> 区画線工 L=110m							

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市鷺浦町向田野浦 道路防災工事（市道鷺浦町93号線）に適用する。
  - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
    - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
    - ・ **特記仕様書（共通事項）（令和8年4月）広島県**
- ※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・ その他関連規格類

### 第2節 配置技術者の兼務

本工事は、建設業法第26条第3項第2号の規定（専任特例2号）の適用を認めない。

### 第3節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第2節 中間検査に従うこと。

### 第4節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-26 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

### 第5節 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事等対象外工事とする。

### 第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事であり、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第8節 熱中症対策に資する現場管理費の補正に従うこと。

### 第7節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

#### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

## 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。  
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d0306/project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d0306/project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

## 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

## 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

## 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項  
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。  
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

## 6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

## 7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

## 8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

## 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
  - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
  - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
  - (4) 建設発生土の搬出量
  - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付  
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認  
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
  - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
  - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
  - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

## 第2章 施工条件

### 第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
 

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること
  
- 2 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
 

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）
移設期間	別途協議

## 第2節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

## 第3節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員  
作業期間中において、交通誘導警備員を2（人／日）配置するよう見込んでいる。

## 第4節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地） （指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント（三原市沼田東町納所409）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

## 第5節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き  
場所 現場内  
期間 全工期期間  
保管方法 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

## 第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	【土砂 上記以外(小規模)】 【標準】	m3	50	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
管渠工		式	1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	【1号管渠～3号管渠】	m	105	レベル4
側溝工		式	1	レベル3
自由勾配側溝	【自由勾配側溝】	m	3	レベル4
集水柵・マンホール工		式	1	レベル3
現場打ち集水柵		基	3	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	【C-30 1層施工】	m2	254	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	【M-30 1層施工】	m2	254	レベル4

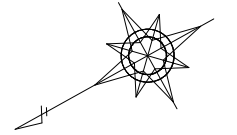
# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスファルト混合物(20) 1層施	m2	254	レベル4
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線	【実線_15cm】 【白色】	m	110	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【機械施工】	m3	0.4	レベル4
舗装版切断	【アスファルト舗装版】	式	1	レベル4
舗装版破砕	【アスファルト舗装版】	m2	250	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【Co殻】	m3	0.4	レベル4
殻運搬	【As殻】	m3	13	レベル4
殻処分	【Co殻】	m3	0.4	レベル4
殻処分	【As殻】	m3	13	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	30	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				

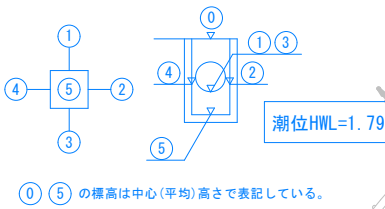


図面番号	1 / 7	縮尺	1/250
工種	道路防災工事		
種別	平面図	番号	1 / 1
路線名	市道鷺浦町93号線		
工事箇所	三原市鷺浦町向田野浦		
三原市			

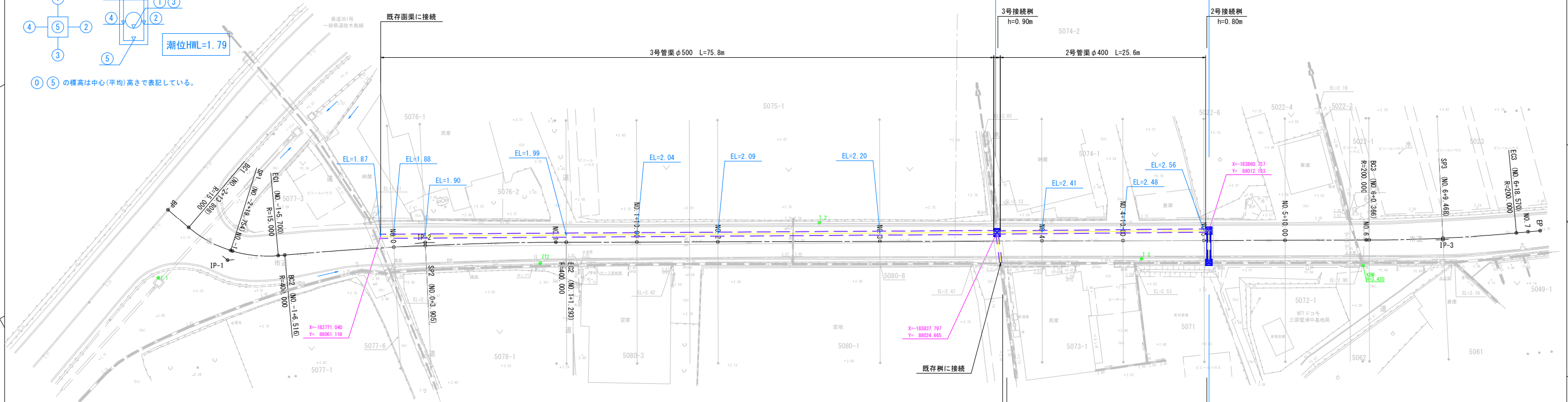
縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%



排水系統図 凡例



潮位HWL=1.79



3号接続樹

①	3.03
②	---
③	2.37
④	2.28
⑤	2.13

2号接続樹

①	3.21
②	---
③	2.56
④	2.56
⑤	2.41

3号接続樹  
h=0.90m

2号接続樹  
h=0.80m

1号管渠 φ300  
L=3.4m  
運水

PC水路  
L=3.1m

既存樹

①	2.96
②	2.41
③	2.48
④	2.49
⑤	---

1号接続樹

①	3.15
②	2.57
③	2.57
④	2.57
⑤	2.40

IP	IP間方向角	IA	R	TL	SL	CL	IP間距離	X座標	Y座標
BP	249-17-09						9.629	-183749.678	88076.699
IP-1	203-51-47	45-25-22	15.000	6.278	1.261	11.892	24.494	-183753.084	88067.692
IP-2	208-50-40	4-58-53	400.000	17.399	0.378	34.777	125.580	-183775.484	88057.783
IP-3	203-37-46	5-12-54	200.000	9.108	0.207	18.204	12.050	-183885.484	87997.199
EP								-183896.524	87992.369



図面番号	3 / 7	縮尺	図示
工種	道路防災工事		
種別	標準断面図	番号	1 / 1
路線名	市道鷺浦町93号線		
工事箇所	三原市鷺浦町向田野浦		
三原市			

道路区分 第3種第5級  
普通道路  
設計速度 V=20km/hr

舗装前提条件				(舗装の設計期間10年)	
交通量区分	N <sub>t</sub>	(40 ≤ T < 100台/日-方向)		信頼度	90%
工種	設計厚	種別	換算係数	換算値	条件
表層工	5cm	密粒度アスコン	1.00	5.00	
上層路盤工	10cm	粒度調整砕石	0.35	3.50	修正CBR 80以上
下層路盤工	10cm	砕石	0.25	2.50	修正CBR 30以上
計	25cm			11.00	
設計CBR=8% (必要TA=11)				TA値 11.00 ≥ 11	

### 標準断面図

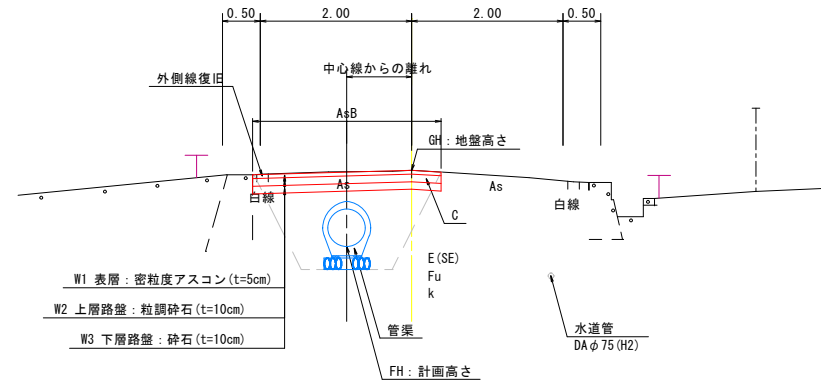
S=1:50

### 凡例

記号	工種	単位
AsB	アスファルト剥取り	W(m)
CoB	コンクリート取壊し	m <sup>2</sup>
C	掘削(土砂)	m <sup>2</sup>
E	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>
Fu	埋戻	m <sup>2</sup>
k	基面整正(土砂)	m
W1~3	車道舗装	W(m)

EC2 (NO. 1+1.293) 付近

GH= 地盤高さ  
FH= 計画高さ

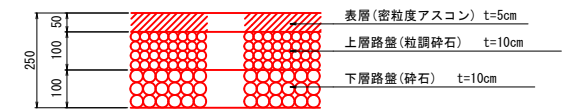


DL=0.00

### 舗装構成

S=1:10

#### 車道舗装



#### 埋戻し区分

区分	記号
W <sub>1</sub> ≥ 4.0	A
W <sub>1</sub> ≥ 4.0, W <sub>2</sub> < 1.0	B
1.0 ≤ W <sub>1</sub> < 4.0, W <sub>2</sub> < 1.0	C
W <sub>1</sub> < 1.0, W <sub>2</sub> < 1.0	D

#### 盛土区分

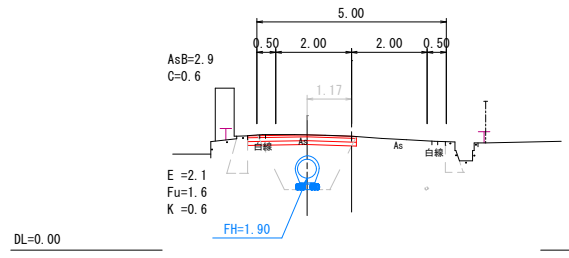
区分	記号
W < 2.5	B <sub>1,4</sub>
2.5 ≤ W < 4.0	B <sub>2,3</sub>
4.0 ≤ W	B <sub>3,4</sub>

図面番号	4 / 7	縮尺	1/100
工種	道路防災工事		
種別	横断面	番 号	1 / 2
路線名	市道鷺浦町93号線		
工事箇所	三原市鷺浦町向田野浦		
三原市			

(NO. 0~NO. 4+10.00)

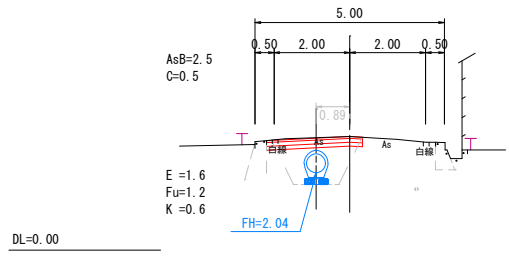
3号管渠  
L=17.4m

D=17.388  
SP2 (NO. 0+3.905)  
GH=3.01  
FH=1.90



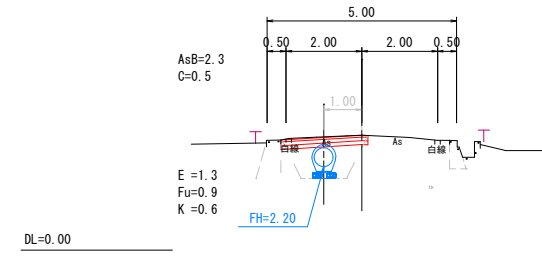
3号管渠  
L=10.0m

D=10.000  
NO. 1+10.00  
GH=3.00  
FH=2.04



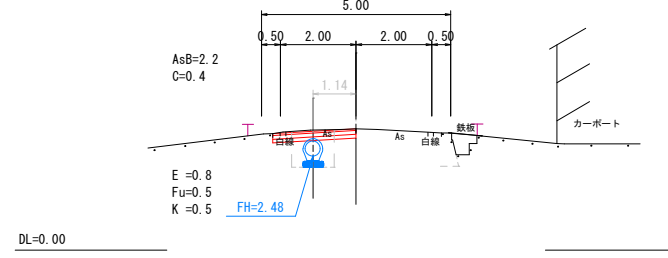
3号管渠  
L=14.2m

D=20.000  
NO. 3  
GH=3.04  
FH=2.20



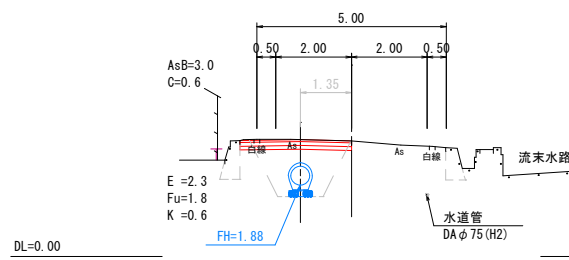
2号管渠  
L=10.0m

D=10.000  
NO. 4+10.00  
GH=3.21  
FH=2.48



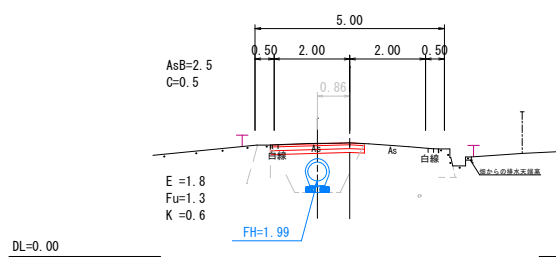
3号管渠  
L=3.0m

D=3.905  
NO. 0  
GH=3.05  
FH=1.88



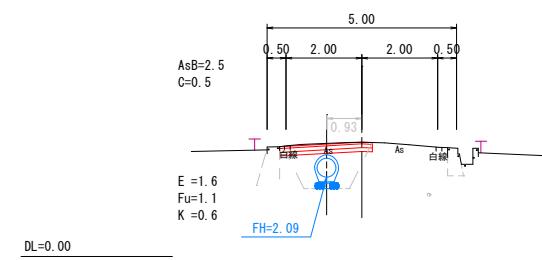
3号管渠  
L=8.7m

D=8.707  
EC2 (NO. 1+1.293)  
GH=3.00  
FH=1.99



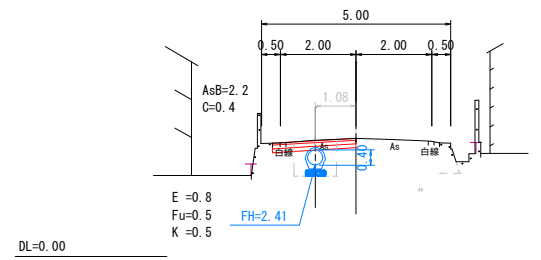
3号管渠  
L=20.0m

D=20.000  
NO. 2  
GH=3.02  
FH=2.09



2号管渠  
L=10.0m

D=10.000  
NO. 4  
GH=3.12  
FH=2.41



3号管渠  
L=1.0m

2号管渠  
L=5.3m

3号接続樹  
B700-L500-H900

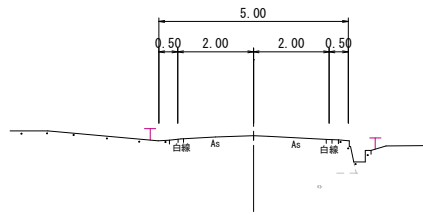
1号管渠  
L=3.4m

既存樹

図面番号	5 / 7	縮尺	1/100
工種	道路防災工事		
種別	横断面	番号	2 / 2
路線名	市道鷺浦町93号線		
工事箇所	三原市鷺浦町向田野浦		
三原市			

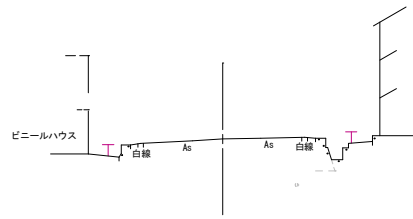
(NO. 5~SP3 (NO. 6+9. 468))

D=10.366  
NO. 5+10.00  
GH=3.34  
FH=

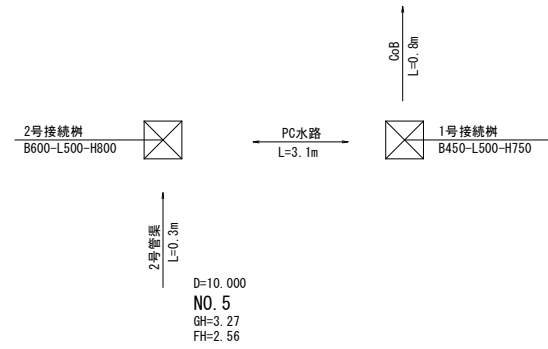


DL=0.00

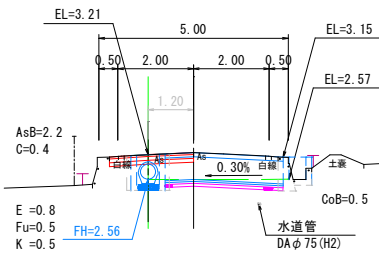
SP3 (NO. 6+9. 468)  
GH=3.68  
FH=



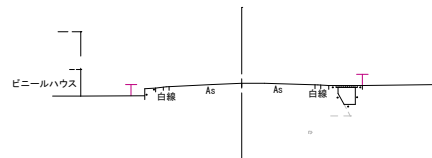
DL=0.00



D=9.102  
BC3 (NO. 6+0. 366)  
GH=3.49  
FH=



DL=0.00

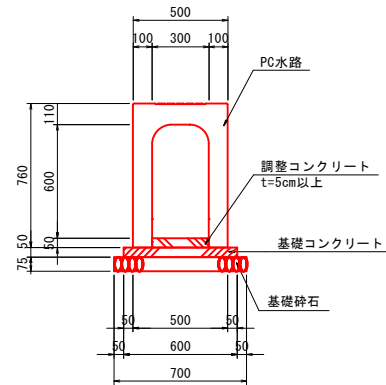


DL=0.00

図面番号	6 / 7	縮尺	図示
工種	道路防災工事		
種別	構造図	番号	1 / 1
路線名	市道鷺浦町93号線		
工事箇所	三原市鷺浦町向田野浦		
三原市			

### PC水路

S=1:20

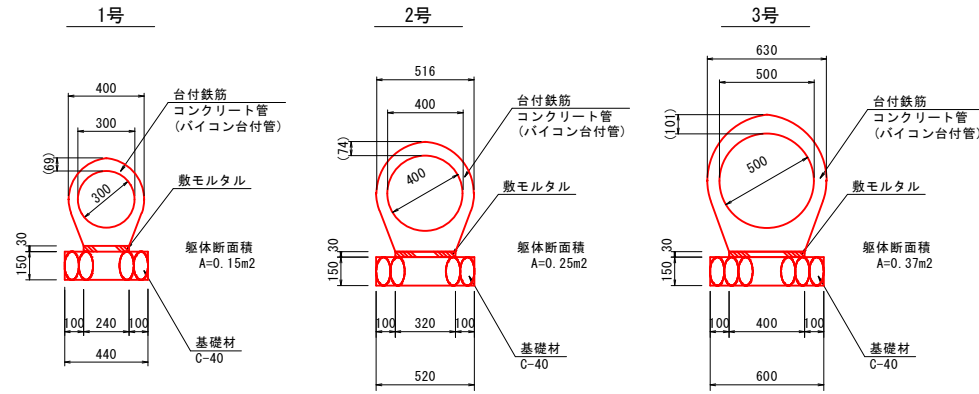


#### 数量表

種別	規格	算式	単位	数量
プレキャスト側溝	B300(横断)		個	5.000
基礎コンクリート		$0.600 \times 0.05 \times 10.00$	m <sup>3</sup>	0.300
同型枠		$(0.05+0.05) \times 10.00$	m <sup>2</sup>	1.000
基礎材	C-40, t=75mm	$0.700 \times 10.00$	m <sup>2</sup>	7.000
調整コンクリート		$0.300 \times t \times 10.00$	m <sup>3</sup>	

### 管渠

S=1:20



#### 数量表

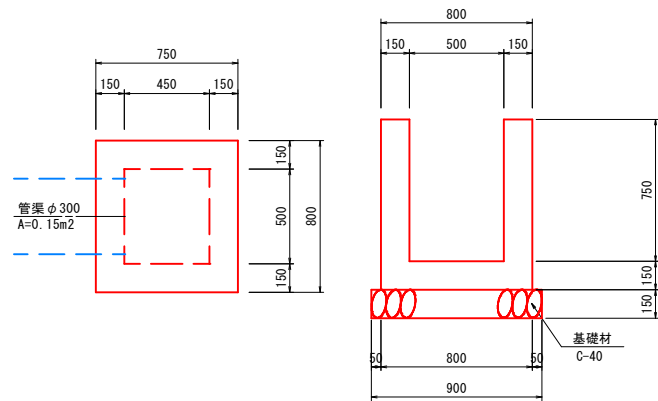
種別	規格	算式	単位	φ300	φ400	φ500
管渠	台付き管	広島県制定土木構造物標準設計図集より	m	10.0(5本)	10.0(4本)	10.0(4本)
敷モルタル		"	m <sup>2</sup>	0.072	0.096	0.120
基礎材	C-40, t=150mm	"	m <sup>2</sup>	4.400	5.200	6.000

※( )は参考値を示す。

### 1号接続柵

B450-L500-H750

S=1:20



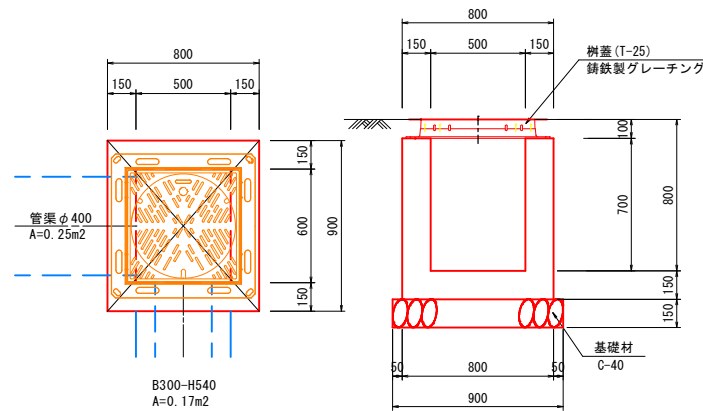
#### 数量表

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.75 \times 0.80 \times 0.90 - 0.45 \times 0.50 \times 0.75 - (0.15) \times 0.15$	m <sup>3</sup>	0.349
型枠		$[(0.75+0.80)+(0.45+0.50)] \times 0.90 \times 2$	m <sup>2</sup>	4.500
基礎材	C-40, t=150mm	$0.85 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.765

### 2号接続柵

B600-L500-H800

S=1:20



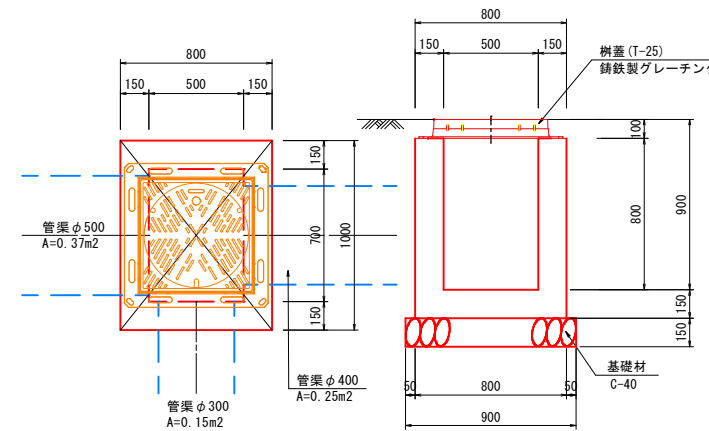
#### 数量表

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.90 \times 0.80 \times 0.85 - 0.60 \times 0.50 \times 0.70 - (0.25+0.17) \times 0.15$	m <sup>3</sup>	0.339
型枠		$[(0.90+0.80)+(0.60+0.50)] \times 0.85 \times 2$	m <sup>2</sup>	4.760
基礎材	C-40, t=150mm	$1.00 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.900
鑄鉄製樹蓋	600×600, T-25		式	1.000

### 3号接続柵

B700-L500-H900

S=1:20

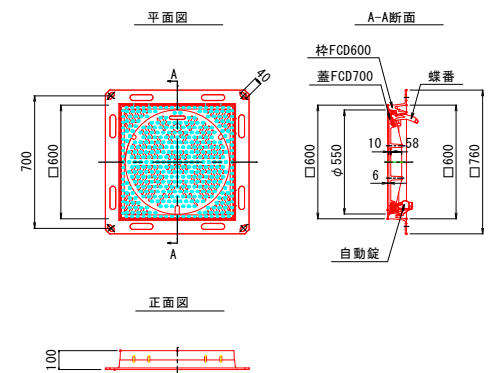


#### 数量表

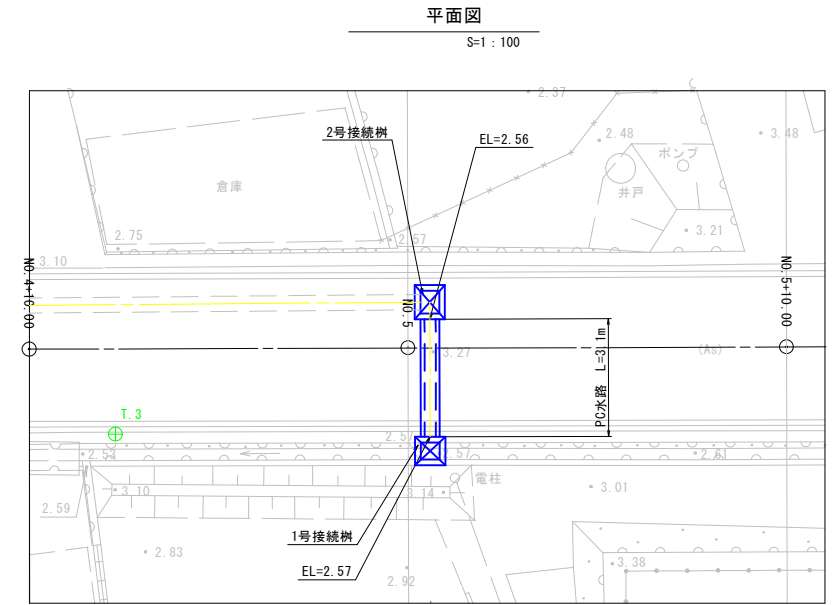
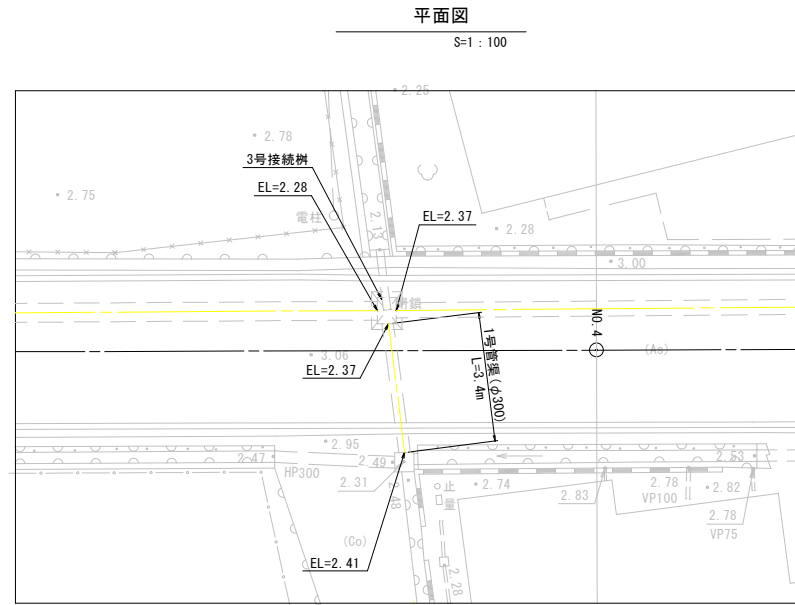
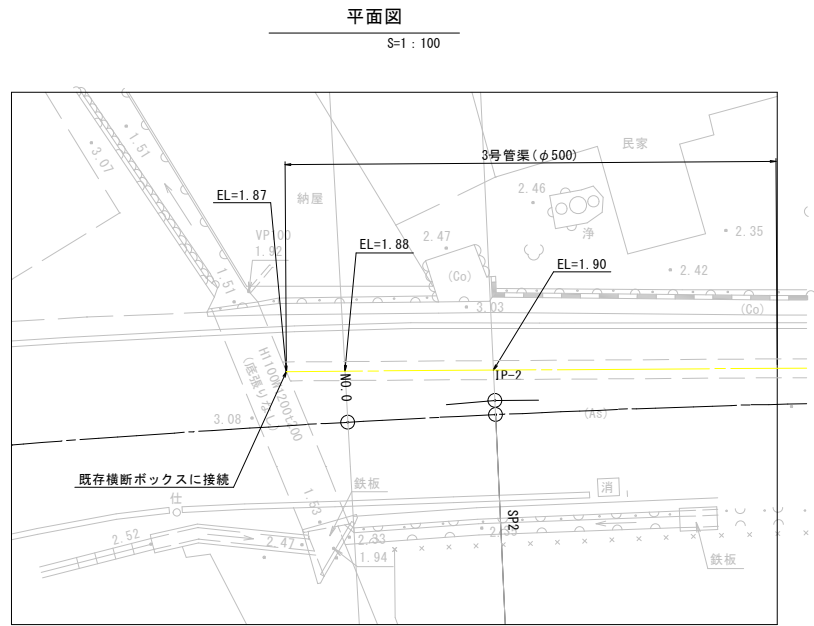
種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.00 \times 0.80 \times 0.95 - 0.70 \times 0.50 \times 0.80 - (0.37+0.25+0.15) \times 0.15$	m <sup>3</sup>	0.365
型枠		$[(1.00+0.80)+(0.70+0.50)] \times 0.95 \times 2$	m <sup>2</sup>	5.700
基礎材	C-40, t=150mm	$1.10 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.990
鑄鉄製樹蓋	600×600, T-25		式	1.000

### 参考 樹蓋

鑄鉄製グレーチング S=1:20

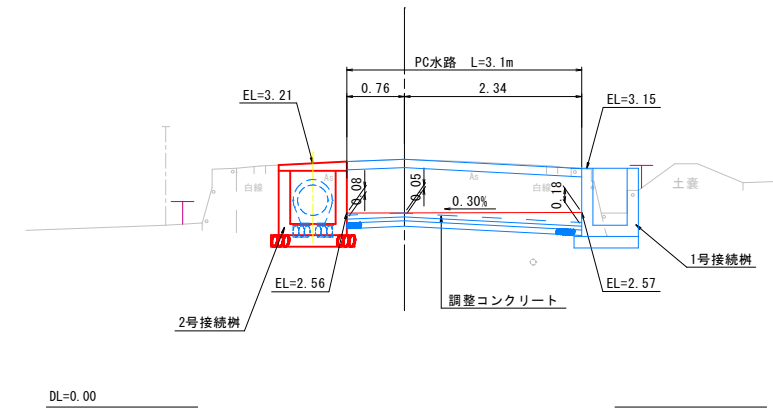
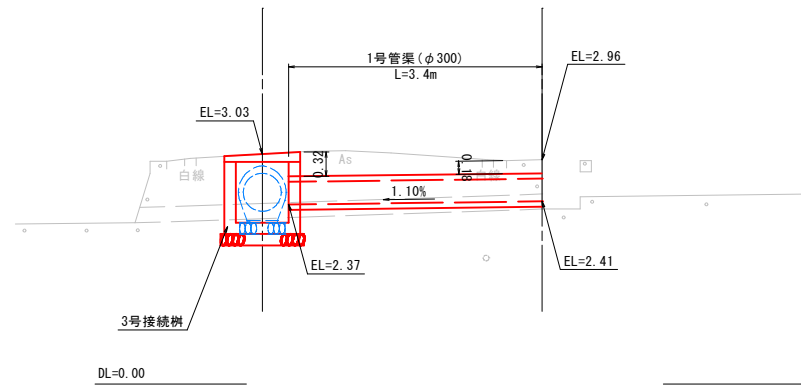
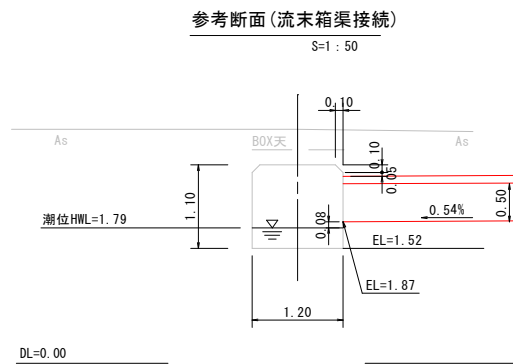


図面番号	7 / 7	縮尺	図示
工種	道路防災工事		
種別	一般図	番号	1 / 1
路線名	市道鷺浦町93号線		
工事箇所	三原市鷺浦町向田野浦		
三原市			

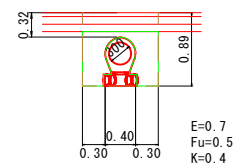


参考断面 (流末箱渠接続)  
S=1:50

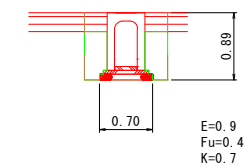
参考断面 (流末箱渠接続)  
S=1:50



1号管渠土工断面  
S=1:50



PC水路土工断面  
S=1:50



# 参 考 资 料

—道路防災工事（市道鷺浦町93号線）—

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 60 三原市(佐木島) 00-08.04.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート      As ……アスファルト DT ……ダンプトラック      BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン      TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土砂 上記以外(小規模)】 【標準】					Y1E01010101 レベル4
	50	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	50	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土砂】					Y1E01011002 レベル4
	80	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)					SPK25040002 00
	80	m3			単第0 -0002 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
フェリー代金 4t 5m以上～6m未満	37	回			F0000000021 00
残土等処分	80	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂処分費	80	m3			F1000000001 00
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土砂】	150	m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 小規模	150	m3			SPK25040015 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 【土砂】	110	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	110	m3			SPK25040020 00 単第0 -0004 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 【1号管渠～3号管渠】	105	m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	3	m			SPK25040098 00 単第0 -0005 表
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径400mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	26	m			SPK25040098 00 単第0 -0006 表
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径500mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	76	m			SPK25040098 00 単第0 -0007 表
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
フェリー代金 10t 7m以上～8m未満	5	回			F0000000020 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
自由勾配側溝 【自由勾配側溝】					Y1E01090304 レベル4
	3	m			
自由勾配側溝(暗渠) 300*600*2000 自由勾配側溝(各種) 1000 重量					SDT00015 00
	3	m			単第0 -0008 表
プレキャスト横断溝材料					V0008 00
	1	式			単第0 -0009 表
コンクリート(インパート) 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設					SPK25040157 00
	0.1	m3			単第0 -0010 表
集水桝・マンホール工					Y1E010905 レベル3
	1	式			
現場打ち集水桝					Y1E01090504 レベル4
	3	基			
現場打ち集水桝(1号) 18-8-25(20)BB 0.34m3を超え0.36m3以下					SPK25040104 00
	1	箇所			単第0 -0011 表
現場打ち集水桝(2号) 18-8-25(20)BB 0.32m3を超え0.34m3以下					SPK25040104 00
	1	箇所			単第0 -0012 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水柵(3号) 18-8-25(20)BB 0.36m3を超え0.38m3以下	1	箇所			SPK25040104 00  単第0 -0013 表
鋳鉄製柵蓋 600x600 T-25	2	組			V0007 00  単第0 -0014 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【C-30 1層施工】	254	m2			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 C-30	254	m2			SPK25040235 00  単第0 -0015 表
上層路盤(車道・路肩部) 【M-30 1層施工】	254	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	254	m2			SPK25040237 00  単第0 -0016 表
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度アスファルト混合物(20) 1層施	254	m2			Y1E02040409 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	254	m2			SPK25040244 00  単第0 -0017 表
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
フェリー代金 10t 7m以上～8m未満	3	回			F0000000020 00
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
溶融式区画線 【実線_15cm】 【白色】	110	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	110	m			SDT00001 00  単第0 -0018 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【機械施工】	0.4	m3			Y1E01120601 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	0.4	m3			SDT00031 00 単第0 -0019 表
舗装版切断 【アスファルト舗装版】	118	m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版15cm以下厚	118	m			SPK25040307 00 単第0 -0020 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装版】	250	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	250	m2			SPK25040306 00 単第0 -0021 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【Co殻】	0.4	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.4	m3			SPK25040155 00 単第0 -0022 表
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フェリー代金 2t 4m以上～5m未満	1	回			F000000022 00
殻運搬 【As殻】	13	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	13	m3			SPK25040155 00 単第0 -0023 表
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
フェリー代金 10t 7m以上～8m未満	3	回			F000000020 00
殻処分 【Co殻】	0.4	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分費（無筋）	1	t			F100000002 00
殻処分 【As殻】	13	m3			Y1E01121602レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
As殻処分費	30	t			#0041 F1000000003 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	30	人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	30	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					



# 施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90%

材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,719.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=56 距離27.0km以下(17.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0003 表

土砂

小規模

1

m3 当り

機械構成比: 18.73%

労務構成比: 74.16%

材料構成比: 7.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0004 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		



# 施工単価表

頁0 -0018

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0005 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比:

28.35% 材料構成比: 66.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0006 表

据付 管径400mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 4.68% 労務構成比: 28.70%

材料構成比: 66.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 18,614.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.81%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径400BZ,長2500 参考質量720kg	64.51%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径450mm x 長さ2,500mm		TTPCD0201 TTPT00135
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0007 表

据付 管径500mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 4.68% 労務構成比: 28.70%

材料構成比: 66.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 18,614.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.81%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径500BZ,長2500 参考質量1048kg	64.51%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径450mm x 長さ2,500mm		TTPCD0202 TTPT00135
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

自由勾配側溝（暗渠）300\*600\*2000  
自由勾配側溝（各種）1000 重量

SDT00015

単第0 -0008 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
プレキャスト横断溝 別途計上	0.500	本			
クラッシュラン 40~0mm	0.840	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.032	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=9 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 D=1 F=1	自由勾配側溝(各種) 1000 重量 -	
G=1 J=1 M=1	C-40 18-8-40BB -		I=7 L=0.3	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	



# 施工単価表

コンクリート(インバート)

SPK25040157

単第0 -0010 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

現場打ち集水桝(1号)

SPK25040104

単第0 -0011 表

18-8-25(20)BB

0.34m3を超え0.36m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

87.00%

材料構成比: 12.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

58,178.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.97%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.59%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

頁0 -0029

現場打ち集水桝(2号)

SPK25040104

単第0 -0012 表

18-8-25(20)BB

0.32m3を超え0.34m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

87.23%

材料構成比: 12.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

55,938.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.35%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

頁0 -0031

現場打ち集水桝(3号)

SPK25040104

単第0 -0013 表

18-8-25(20)BB

0.36m3を超え0.38m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

86.77%

材料構成比:

13.15%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

60,417.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.81%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009





# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0015 表

全仕上り厚100mm 1層施工

C-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0015 表

全仕上り厚100mm 1層施工

C-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
クラッシャー 30~0mm	74.21%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0016 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1	全仕上り厚(mm) -(全ての費用)		B=1 C-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0016 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0016 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】					
全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円)					
全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0017 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0017 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62% 労務構成比:

14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)フェリー代含まない	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F000000030 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=25 材料各種(2.30以上2.40t/m3未満) E=2 PK-3 H=1 -			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) D=30 【F】As混合物(t) G=1 - I=1 -(全ての費用)		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0018 表

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		





# 施工単価表

頁0 -0043

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0020 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版15cm以下厚

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0021 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比:

5.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0022 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,475.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0023 表

1  
標準単価:

m3 当り  
4,846.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

## 市道鷺浦町93号線

## 数量総括表

(1/1)

工種	種別	細別	規格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
土工	掘削工	掘削	土砂	m <sup>3</sup>	49.4	50	C
		残土処理工	残土処分	土砂	m <sup>3</sup>	82.1	80
	排水構造物工	作業土工	床掘	土砂	m <sup>3</sup>	150.1	150
埋戻			D	m <sup>3</sup>	105.7	110	
基面整正				m <sup>2</sup>	61.9	60	
側溝工			管渠	1号管渠 (φ300)	m	3.4	3
		2号管渠 (φ400)		m	25.6	26	
		3号管渠 (φ500)		m	75.8	76	
		PC水路	自由勾配水路	m	3.1	3	横断
		インバートコンクリート		m <sup>3</sup>	0.1	0.1	
集水樹・マンホール工		1号接続樹	B450-L500-H750	基	1.0	1	
		2号接続樹	B600-L500-H800	基	1.0	1	
	3号接続樹	B700-L500-H900	基	1.0	1		
	樹蓋	□600鑄鉄製グレーチング	組	2.0	2		
舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤	再生砕石(t=10cm)	m <sup>2</sup>	253.5	254	
		上層路盤	再生粒調砕石(t=10cm)	m <sup>2</sup>	253.5	254	
		表層	再生密粒度アスコン(t=5cm)	m <sup>2</sup>	253.5	254	
		区画線工	区画線工	熔融式 W=0.15m, 実線	m	105.3	110
	構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート取壊し		m <sup>3</sup>	0.4	
舗装版取壊し			アスファルト,t=5cm	m <sup>2</sup>	253.5	250	V=12.7m <sup>3</sup>
般運搬処理			コンクリート	t	0.9	1	W=0.4×2.35
			アスファルト	t	29.8	30	W=12.7×2.35
舗装版切断			コンクリート,t=10cm以下	m	117.5	118	

# 土量配分表

掘削	掘削工種	地山数量
	土砂	49.4

床掘	床掘区分	地山数量
	土砂	150.1

不用土	項目	地山数量

	変化率による換算	換算土量
流用計画		
	117.4 × 0.90 =	105.7
捨土計画		

盛土	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
盛土量 合計				

埋戻し	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
			D	105.7
埋戻し 合計			105.7	

$$49.4 - 117.4 + 150.1$$

残土処分	項目	地山数量
	土砂	82.1

土 工

数量集計表

名称及び測点	切土				作業土工			
	掘削 C				床掘	埋戻し	基面整正	
	土砂					D		
単 位	m <sup>3</sup>				m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	
本 線	49.4							
作業土工					150.1	105.7	61.9	
	49.4				150.1	105.7	61.9	









# 作業土工

# 数量計算書

測 点	距 離	基面修正 k(SE)						摘 要
		巾	平均	面積	断面	平均	立積	
		0.6	-----	-----				3号管渠
NO.0	1.6	0.6	0.60	1.0				
SP2	3.9	0.6	0.60	2.3				
EC2	17.4	0.6	0.60	10.4				
NO.1+10	8.7	0.6	0.60	5.2				
NO.2	10.0	0.6	0.60	6.0				
NO.3	20.0	0.6	0.60	12.0				
	14.2	0.6	0.60	8.5				
		0.5	-----	-----				2号管渠
NO.4	5.3	0.5	0.50	2.7				
NO.4+10	10.0	0.5	0.50	5.0				
NO.5	10.0	0.5	0.50	5.0				
	0.3	0.5	0.50	0.2				
		0.4	-----	-----				1号管渠
NO.3+15付近	3.4	0.4	0.40	1.4				
		0.7	-----	-----				PC水路
NO.5+0.5付近	3.1	0.7	0.70	2.2				
合 計	107.9			61.9				





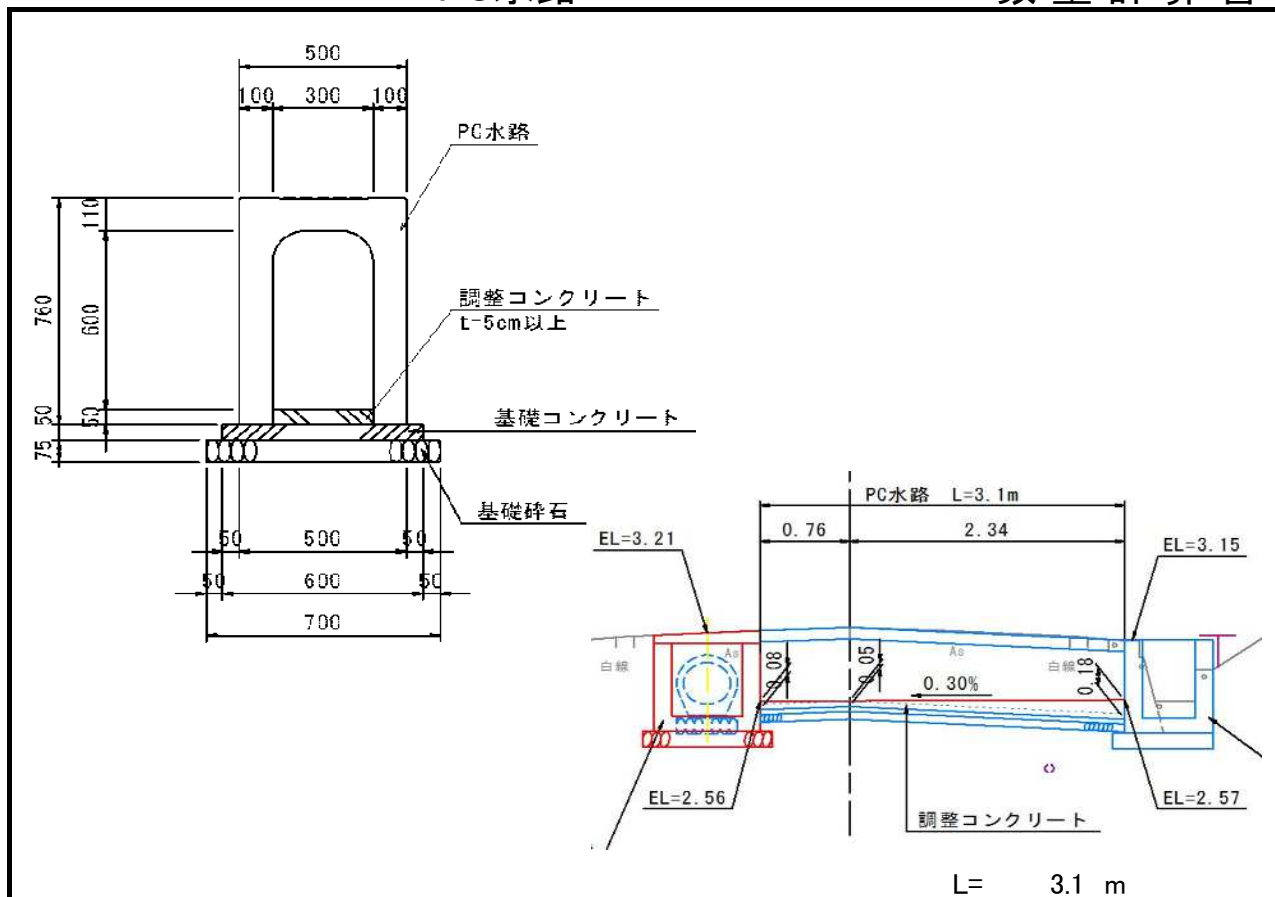






# PC水路

# 数量計算書



名称	規格	計算式	10m当り	延長	数量	単位
プレキャスト水路	B300	構造図より	10.000	3.1	3.1	m
基礎コン		〃	0.300	3.1	0.1	m <sup>3</sup>
同型枠		〃	1.000	3.1	0.3	m <sup>2</sup>
基礎材	RC-40t=0.075m	〃	7.000	3.1	2.2	m <sup>2</sup>
調整コン	B300	$(1/2 \times (0.09+0.05) \times 0.76 + 1/2 \times (0.05+0.18) \times 2.34) \times 0.30$			0.1	m <sup>3</sup>







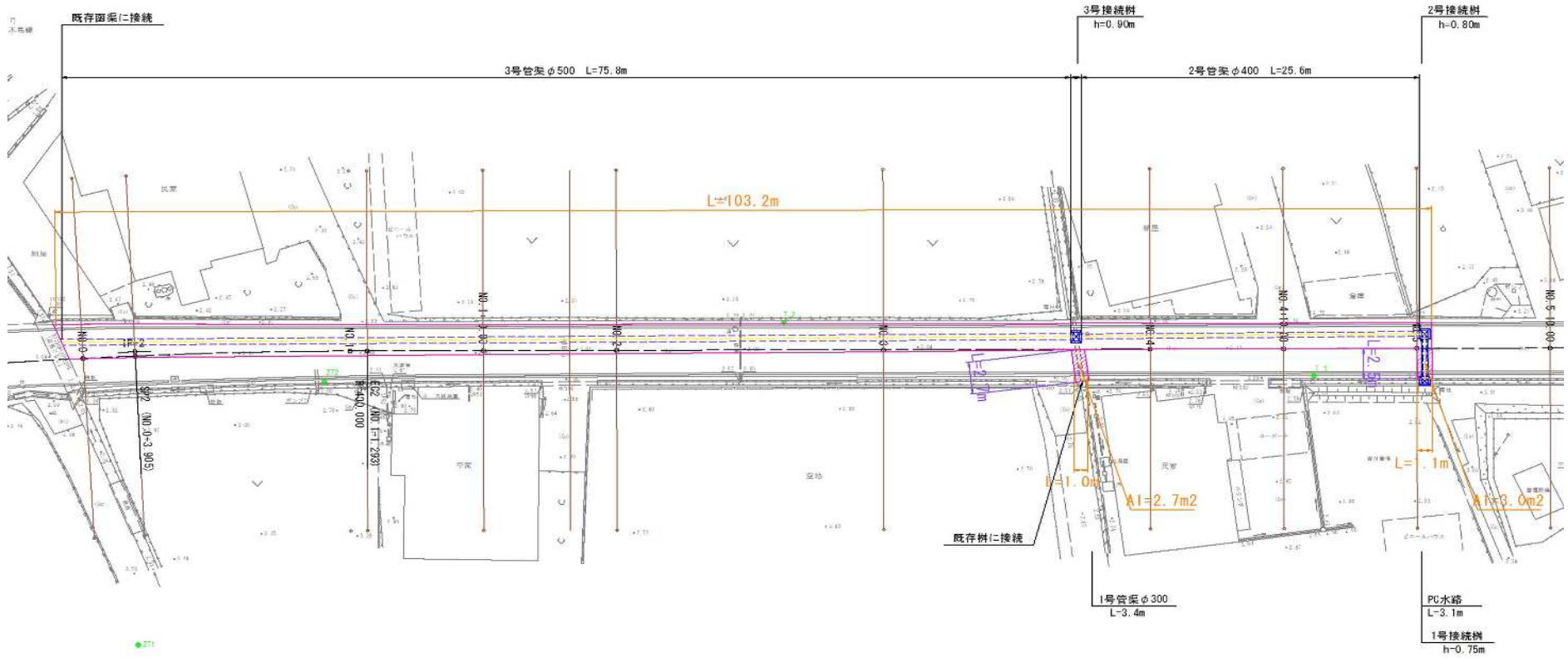
舗 装 工

数 量 集 計 表

名称及び測点	As舗装					外側線		
	表層	上層路盤	下層路盤			白色		
	t=5cm	t=10cm	t=10cm			W=0.15m		
単 位	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			m		
本線左側	247.8	247.8	247.8			105.3		
プラニメータより	5.7	5.7	5.7					
	253.5	253.5	253.5			105.3		



# 舗装工 数量算出根拠図



## 舗装工

アスファルト舗装	5+10+10	2.7
		3.0
<b>計</b>		<b>5.7 m<sup>2</sup></b>

## 区画線

外側線	(左側)	103.2
	(右側)	1.0
	(右側)	1.1
<b>計</b>		<b>105.3 m</b>

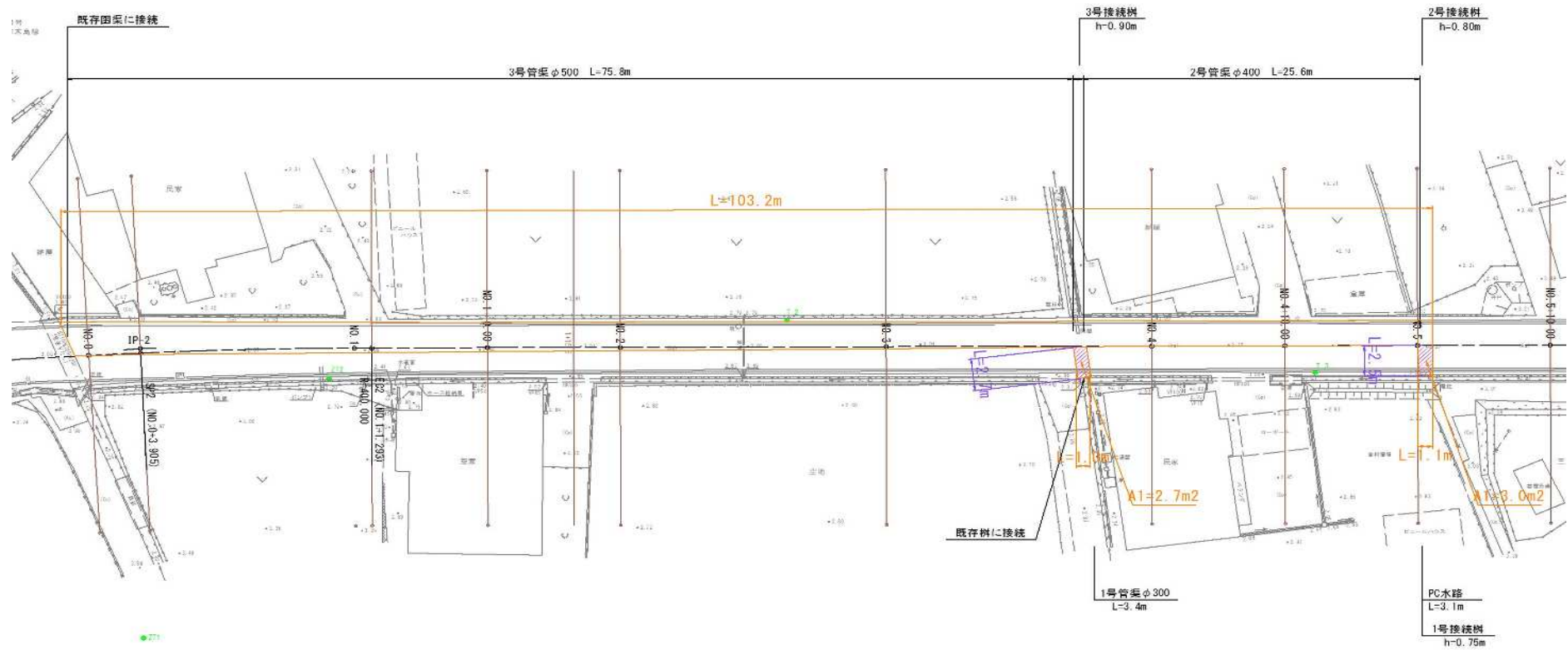
# 構造物取壊工

# 数量集計表

名称及び測点	コンクリート取壊し	アスファルト剥取り	舗装切断				
	CoB	AsB					
単位	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m				
	0.4	247.8	107.1				
プラニメータより		5.7	10.4				
計		253.5					
計	0.4	V=12.7m <sup>3</sup>	117.5				



# 取壊し工 数量算出根拠図



舗装版取壊

アスファルト舗装

2.7

3.0

計

5.7 m<sup>2</sup>

舗装切断

5.4 (2.7×2)

5.0 (2.5×2)

計

10.4 m



# 位置図

(34.33941028043083, 133.1235732241315)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。